



消防大学校だより

危機管理・防災教育科 危機管理・国民保護コース(第3回)

「危機管理・防災教育科 危機管理・国民保護コース(第3回)」は、平成25年12月16日から12月20日までの5日間の日程で実施し、全国から67名が受講しました。

地方公共団体において、危機管理・防災担当及び国民保護の実務担当者に対し、その業務に必要な知識及び能力を修得させるとともに、事案発生時には、各地域・団体において、迅速・的確な初動対応がとれるような人材育成を目的に開催しました。

カリキュラムの内容は、消防庁国民保護・防災部の幹部職員による国民保護法制についての講義や著名な専門家による「危機管理の初動や応急対応」に関する講義、本年6月から8月にかけて中国地方や東北地方を中心に相次いだ豪雨災害を踏まえ、山口県の防災担当者による講義を行いました。また、首都直下地震を想定した指揮

シミュレーションを実施し、より実践的な教育を行い、内容の充実を図りました。

今回の研修を受講して、学生からは「指揮官としての判断の大切さを学べた。」「自治体の初動対応の重要性が分かった。」「一般行政職員と消防職員が同じ研修を受けることで様々な意見交換ができ有意義であった。」、等の意見が寄せられました。

今後、消防大学校で習得した知識を発揮するとともに、共同生活で培った各自治体のネットワークを生かして、地域住民の負託に応えるため、今後更なる活躍が期待されます。

問い合わせ先

消防庁消防大学校 教務部
TEL: 0422-46-1712

課題研究・指揮シミュレーションの様子



課題研究の様子



指揮シミュレーションの様子